

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 米持 貴史  
 (JASDAQ・コード3779)  
 問合せ先 業務管理統括本部課長  
 小澤 卓也  
 (電話 03-5114-0761)

### 平成23年3月期通期（連結）業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の業績予想について、平成22年7月30日付当社「特別利益の発生並びに業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成23年3月期 連結業績予想の修正等 通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,117	0	9	75	1.23
今回修正予想 (B)	831	△44	△35	23	0.38
増減額 (B-A)	△285	△44	△44	△51	—
増減率 (%)	△25.5	—	—	△69.0	—
(ご参考) 平成22年3月期実績	697	△106	△96	△69	△1.13

#### 2. 修正の理由

当社グループは、費用対効果の見直し、営業担当者の教育、OEM商品の検討、広告代理事業における安定的な収入源の構築などによる収益確保への体質改善に努めて参りました。今年度におきましては、理美容事業におきましてOEM商品の販売は順調に推移し、費用対効果の見直しも成果が現れております。しかしながら、もう一つの柱に考えていた広告代理事業につきまして、定期クライアントの獲得は進んでいるものの、長引く不況により各企業が広告費を削減していること及び現在進行中の全国組織の事業体に対する広告事業及びインターネットを活用したショッピングモールに対する広告事業の案件につきまして今年度中の成約が確実ではないと判断いたしました。その結果、期初時点において今年度中に成立を見込んでいた本広告事業による業績寄与分として、売上高285百万円、営業利益44百万円を下方修正するに至りました。

なお、個別業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、平成22年7月30日付「特別利益の発生並びに業績予想の修正」にて公表しました当初の業績予想に変更はありません。

※ 業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上